

「川の案内人」が活動開始！

平成 17 年 6 月 19 日(日)、野尻川で溪流魚体験事業が行われました。

主催は「野尻川の溪流魚を守る会」で、地元金山の小中学生約 20 人が鮎の稚魚を放流しました。主催者からの挨拶の後、「川の案内人」の猪俣昭夫さんが講師となり、イラストや観察スケールを使って鮎の生態についてわかりやすく説明していただきました。

放流後、子供たちは鮎の塩焼きやおにぎりを食べ、魚とりなど川遊びに興じていました。また、川には「かじかガエル」という珍しいカエルがたくさんおり、鳥の声に似た鳴き声で初夏の川面に涼しさを添えていました。



川の案内人の猪俣昭夫さんが鮎の生態について説明。



地元小中学生約20人が鮎の稚魚を放流。